



みんなの力でみんなの幸せを

s a w a r a b i

# さわらび

2 “がん”と長寿社会 -がんの本態をめぐって-

◆名古屋大学医学部名誉教授 小島 清秀

8 特集 地域の中で自分らしく生きたい

～さわらび会の障害者生活支援センターの取り組み～

2010  
vol.447

7





医学講話

# ”がん”と長寿社会 —がんの本態をめぐる—

名古屋大学医学部 名誉教授

## 小島 清秀

がんはここ三十有余年の間日本人

の死因の一位の座を占め、男性二人に一人、女性三人に一人がんで死亡する時代が到来しようとしています。筆者ががん研究を始めるきっかけになったのは全身転移を起こした末期がん患者の解剖でした。その転移の凄まじさに驚くと共に、自己の生命とは無関係に増殖を続けるがんとは何者であろうかと深く心に刻み込まれました。爾来、がんの正体を知りたいとの思いに駆られ、実験的な研究に取り込んできました。現在では細胞生物学、生物化学、免疫学、分子生物学分野の方法論の進歩、解析機器の進歩があり、がんの実態が徐々に明らかになってきています。

今回は、がんの本態について解説

すると共に、人類の長寿社会の抱える矛盾点について生物の進化の側面より考えてみたいと思います。

### A 生物の進化の歴史

生命の起原の時期は地球の誕生(四十六億年前) 後約十億年頃であろうと言われています。当時の大気中には酸素分子は殆どなく、蓄積した有機物に依存した嫌氣的従属栄養生物が最初の生物であろうと考えられています。真核細胞 (注1) への発展に関しては共生説があり、それによると原始的段階では種々の細胞型が成立していましたが、そのうち前原生動物型の細胞に呼吸性原核細胞が侵入、共生してミトコンドリアを作り、光合成原核細胞の共生によ

り葉緑体が形成されました。その後進化を繰り返して現在に見られる動植物の世界を形成したとされています。この様な進化の過程の中で、人類の発生は生物進化の歴史(約三十五億年間)の直近二百万年足らずと推定されます。

地球上の生物は大きく単細胞生物

と多細胞生物とに分けることが出来ます。生命はこれら生物の本質的屬性として抽象されるもので、その属性により個体及び種の保存がなされます。長い間に環境との関係で進化が起こり、生物が合目的な存在として成り立ちを得て今日に至っています。単細胞生物は細胞分裂と繰り返すことにより種の保存を計りますが、多細胞生物では、環境因子から生命を守るべく細胞相互が互いに連絡を取り合い、細胞が会い集まりながら機能分担を行い、生殖細胞を分化させ、生殖細胞の接合により次世代への生命の受け渡しをする様になりました。大型の動物では個体全体

の恒常性維持と機能の統合、制御のため脳の発達が進みました。この様な手続きを経ながら生物は進化し続け今日に至っています。

### B がん細胞の特性

がんの細胞生物学的研究が細胞培養技術の進展と共に一九五〇年後半ころにより進み、正常細胞とがん細胞との相違点が盛んに論議されるようになりました。それらの結果を踏まえ、一九六二年にAbercrombie (注2) らは生体の制御機構を逸脱した細胞増殖の持続性と共に、細胞表面の性質に大きな違いがあることを強調しました。その一つは細胞相互の結合性の低下であり、他の一つは正常細胞で見られる細胞相互の接触による増殖と運動の制御機構の喪失です。がん細胞がこのような特性を有するため、細胞の社会性が欠如するに至りました。しかし、それらの機構の詳細については不明の

状態でした。その後は表面性質に關連する物質レベルの研究、情報伝達機構の研究などが盛んに行われるようになり、更にはがん遺伝子、がん抑制遺伝子などについての研究、物質レベルでの細胞相互作用の解明も進んできました。

二十一世紀に入り、Hanahan 注

3) らはがん研究から得られた成果を集積統合し、細胞ががん化する条件として

1) 細胞が増殖シグナルを自立的、恒常的に作り出す能力を獲得すること

2) 周囲の細胞から発せられる細胞増殖の抑制シグナルへの不応答性の獲得

3) 細胞が内部環境、外部環境に異常を感じた時に作動するプログラム細胞死を回避する機構の獲得

4) 細胞老化を担う機構を乗り越え、無限に細胞分裂を繰り返す能力の獲得

5) がん細胞に酸素や栄養を供給す

る持続的な血管新生を誘導する能力の獲得

6) 周囲組織への侵襲能、遠隔部への転移能の獲得

が必要であると強調しました。これらの性質は一個の遺伝子だけでなく、複数個の遺伝子が質的、量的に機能異常を引き起こすことが必要であると考えられています。従って一つの細胞がこの様な能力を獲得する遺伝子異常の蓄積には何十年という時間が必要です。この意味で高齢化社会の到来はがん発生の増加と密接に關連しています。

### C 寿命とがん

がんは多細胞生物に見られる特有の生物学的現象です。生物個体にはそれぞれ一定の生命期間が与えられています。この定められた期間が寿命と呼ばれ、一般的には生殖年齢に達する期間の数倍くらいとされています。ヒトの場合百年前後がその最

長期間であると考えられています。

生活環境の状態、感染症の有無、食糧事情等々の環境因子により生存期間が修飾されます。人類は脳を発達させ、環境に適合する知恵を働かせ、平均寿命の延長を起し、今や人口は六十九億人に達し、狭い地球上に満ち溢れています。この狭い地球上に人類のみが他の生物を圧迫して存在し続けることは不可能な状態です。最近の地球の温暖化や、生物種の絶滅などを考えると、人類の傲慢な振る舞いに何時の日にか――それは遠い先のことではなく――神の鉄槌が下る日がやって来るのかもしれない。

ヒトの平均寿命が短かった百年ほど前までは六十歳前後で死を迎えるのが普通でした。医学的治療技術の進展により、多くの病が克服され、平均寿命の延長を来すと共にがんの発生が増加しています。生物学的に考えればがんの発生の増加は生命が内蔵する一種のフィードバックシ

ステムと云えないでしょうか。

一九七〇年頃筆者が愛知がんセンター研究所でがんの研究に従事していた時、この様な考え方を表明した所、所内で袋叩きにあった経験があります。人類の傲慢さを見る度に命を守るためのフィードバックよ！も少し強く働けと思わずにはいられません。勿論、病氣としてのがんは治療しなければなりませんし、その方法論の開発は医療として重要であることは論を待ちません。更に、安心してがんを受け入れる為の終末期医療の方法論の開発も重要な研究課題です。

生物の進化の歴史を考えると、長寿社会のその先は決して楽園ではなく、間違ひなく滅亡への道を進むことでしょう。今こそ人類が英知を集める時ではないでしょうか。

注1) 真核細胞 分裂していない状態で、角膜に包まれた核を持つ細胞

注2) Abercrombie, M. and Ambrose, E. J. Cancer Research (1962) 22:525.

注3) Hanahan, D. et al. Cell (2000) 100:57.

## ◎ドクター紹介

日本大学医学部客員教授 **本多 三男** 先生

Dr. MITSUO HONDA



5月から新しく福祉村病院へ赴任されました  
本多三男先生を紹介いたします。  
本多先生は、2病棟3階の主治医を担当されます。

生年月日 1948年10月4日

血液型 O型

専門 微生物学・免疫学



### 経歴

熊本大学医学部を卒業後、熊本大学大学院にて病理学・免疫学を専攻しました。講師在任中に米国立衛生研究所のアレルギー免疫研究所・免疫学研究室に留学し、帰国後は国立感染症研究所エイズ研究センターに移ってワクチンベクターやエイズワクチンの開発研究を行いました。タイ国との共同エイズワクチンプロジェクトの終了後は再び渡米して米国立衛生研究所のワクチン開発センターでT細胞免疫ワクチンの開発に携わりました。昨年末に帰国後、日大医学部を経て本年5月から福祉村病院・長寿医学研究所にお世話になっております。

### 趣味・特技

弓道3段です。映画や本も好きですが本来はアウトドア派で、自然の中を散歩すると生き返ったように元気になります。

### 福祉村病院の印象

福祉村病院の特長は、長寿医学研究所という独自の研究所を併設していることだと思います。臨床と基礎医学の調和を目指すという意味でここには本質的な医学の追求ができる環境があるということに日々気付かされているところです。その成果は個々の患者さんの医療や介護に反映されており、いろんな方々が生き生きと働いておられる様子が素晴らしいと感じました。

### 仕事への抱負

本院の発展に多大な貢献をされた、或いはされている素晴らしい諸先輩の思いを感じております。患者さんの日々の闘病生活の質的な向上を共に目指すことを第一に、多くの方々と協力して福祉村病院・長寿医学研究所発の健康保持に向けた新たな挑戦を始めて行きたいと思っております。診療と研究の両立を目標にどちらも自分に納得のいく仕事ができるように頑張るつもりですので、どうか宜しくお願い申し上げます。



2010年5月27日講義

## お薬と健康食品の飲み方

◎講師：管理薬剤師

石黒 雅江

バランスの良い食事と適度な運動で健康を保つことができれば理想的です。しかし、病気や体調不良を食事療法とともに、薬による治療が病気の回復を早くし、健康食品によって、快適な健康維持ができる場合があるのも否定できません。

### 一、心がける事

①信頼できる病院と薬局を選ぶ。  
(治りにくい病気、治療方法の選択肢を

広げたい場合は、セカンドオピニオンとして、他の病院の意見を聞きに行く事も現在ではできます。)

②処方された薬の正しい飲み方、使い方を守る。

(医師は患者さんが薬をきちんと飲まれていると思って、診断され、次回の薬を処方します。薬を飲み始めて体調がより悪くなった時、飲むのが非常に困難な場合は、すぐに、医師、薬剤師と連絡をとって、対処されるのが良いです。また、ご自分の判断で薬の服用を中断されますと、耐性菌ができ、次回から使えなくなることや、リバウンド症状が出る場合があります。)

③健康食品は、成分と含まれている量を確認し、摂りすぎないように注意してください。

④お薬手帳を作る。  
(複数の病院、薬局に行かれる時に役立ちます。薬の重複、相互作用に注意が払われ、ご自分の体には合わなかった薬が記載されていると、その薬を避けることができます。)

⑤お薬が飲みにくい時、使い方がわからない、または、使いにくい時、トラブルが起きた時は、薬剤師にお聞きください。

(対処方法をお話し、医師の指示で対処する場合は、医師と連絡をとります。)

### 二、飲み合わせの注意

①アルコール

薬の作用増強が生じる、薬との相互作用で血中アルコール濃度が上昇する(睡眠薬、タガメット、β遮断薬、セフェメタゾン等)



②納豆とワーファリン

納豆は、ビタミンKを大量に含み、腸内でも納豆菌がビタミンKをつくり出します。ワーファリンは、ビタミンKの存在下でつくられる血液凝固因子を阻害し、血液凝固を防ぐ薬です。よって、ワーファリンを服用中に納豆を食すると薬の効果が減少します。



③牛乳

牛乳中のカルシウムとキレートをつくる薬は、薬の立体構造が変化し、薬の吸収が減少します。(テトラサイクリン系、ニューキノロン系の抗生物質骨粗鬆症薬ドロネル)



牛乳によって、胃の酸性度が弱くなり、腸溶剤が胃で溶け、胃で吸収され、嘔吐や胃痛が生じます。(便秘薬、腸溶剤)



④グレープフルーツ  
グレープフルーツに含まれる成分が、

腸での代謝酵素を阻害し、その影響を受けやすい薬の血中濃度が上がり、作用や副作用が強くなります。(カルシウム拮抗剤、プレタール、ハルシオン、テグレトール、硫酸キニジン、リポバス等)

パーキンソン治療薬は、酸性下でよく溶ける為、グレープジュースやレモン水で飲むように指導される場合があります。

### 三、困った時

薬を出された時に、説明があると思います。

また、最近では、薬の名前、薬効、飲み合わせの注意が書かれた文書が薬局で渡されることが多くなっています。健康は、一番と言っても良いほど大事なことです。多くの薬や健康食品に対する関心は高いと思います。新聞、テレビ、インターネットにも情報があふれており、迷ってしまうと思います。困った時は、まず、身近な病院、薬局の薬剤師にお聞きになってください。すぐにはお答えできないことも多いでしょうが、調べてさしあげることができると思っています。お一人で考え込まずに薬剤師に、相談してみましよう。

## 職員の意識の向上に向けて

第二さわらび荘では、職員研修の一環として疑似体験学習を行っています。特殊な眼鏡や重りなどの高齢者疑似体験セットを装着して日常生活動作を疑似的に体験することで、高齢者の抱える問題に気づき、より高齢者の立場に立った介護を提供できるようなることを目的としています。

今回、この疑似体験学習を丸一日八時間体験するという試みを初めて行いました。短時間の体験では気づくことができなかつた不便さや気持ちの動きを感じるなど、良い「気づき」を得ることができました。体験した職員の感想の一部をお伝えします。

「いつもなら一時間が早く過ぎていくが、たった五分でもすごく長く感じた。また、装具を付けているため少しの距離の歩行でも体力を使い、すぐに座りたくなる。一人きりの時間は、高齢者にとって思ってた以上



に寂しく孤独だ。」と、利用者の時間の感じ方を知り、日ごろのコミュニケーションの大切さに気付くことができました。

また、「話しかけられた時の喜びや、人の温かさを感じ、普段の仕事で見直す部分がいくつかあった。」と、今回の経験を通して、仕事に活かしていこうという意識を持つことができました。

今後も、高齢者の立場に立ち、よりよいケアが行えるよう研修を続けていきたいと思えます。(金森)

## トピー工業(株)音楽部バンド演奏会

～障害者支援施設 珠藻荘～

5月19日に珠藻荘自治会が主催する行事として、トピー工業(株)音楽部の皆様をお呼びし、演奏会を開催させていただきました。

当日は迫力あるベースやドラムの音が鳴り響き、珠藻荘食堂内はライブ会場へと一変していました。演奏曲も加山雄三メドレーやベンチャーズなど珠藻荘利用者にとってなじみ深いものが多く、その中でも特に民謡を現代風にアレンジした曲では、普段はおとなしい方が、身体をリズムに合わせて動かすなど大変に喜ばれていた姿が印象的でした。

今後も、音楽を様々な形で活動の中に取り入れ、より充実した支援をめざしてまいります。

(鳥居)



## さわらび荘 ギター演奏会

～さわらび荘ご家族より～

5月20日(木) さわらび荘に入所されている方のご家族が、入所されている方々のためにギター演奏会を行っていただきました。

そのご家族は音楽教室で先生をされている方で、今回懐メロからクラシックまで幅広く演奏してくださいました。入所者の皆さんも真剣に聴き入って、思わず歌を口ずさんでしまう方もおみえになり、皆さん大変喜ばれました。

今後も演奏会を行ってくださるとのこと、入所者の皆さんの楽しみがまた一つ増えたことと思います。(渡邊)



## 明日香・さわらびホーム 災害時の取り組み

### 火災報知器の設置

五月二十七日、豊橋中消防署にて明日香・さわらびホームに四十六個の連動型住宅用火災警報器の支給がありました。



これは、全国で多発している福祉施設での火災を踏まえ、「小規模な社会福祉施設における防火安全対策のための連動型住宅用火災警報器」として支給されました。この住宅用火災警報器は出火場所と他の部屋の住宅用火災警報器が連動することで、建物内の全ての住宅用火災警報器が一齐に鳴動し、警報音または音声で火災の発生を知らせます。さわらびホームは同一マンション内に複数ホームが点在しており、そのような場合に職員がすぐに駆けつけられる為、とても役立ちます。

### 地域の防災訓練への参加

六月六日、第九回弥生町総合防災訓練が行われ、さわらびホームから三十七名のみなさんが参加しました。



● 消火器訓練の様子

午後一時、震度六強の地震発生を想定し訓練開始。安全を確保し、最寄りの助け合い拠点まで避難した後、消火器訓練・バケツリレー・負傷者救助を行い集団で弥生病院まで避難しました。そこでトリアージのシミュレーション見学等を行い、起震車での地震体験・非常食試食・煙体験等を行いました。起震車での地震体験では、椅子から落ちてしまい動けなくなるなど地震の怖さを感じました。火災警報器設置・防災訓練を通して、再度災害対策について意識することができました。今後も定期的に練習を重ね「いざ」といふときの備えになるよう取り組んでいきます。

(久保川)

## 夏休み 親子福祉体験講座 のご案内!!

今年の夏も、福祉村にたくさんの小中学生の皆さんや、ご父兄の皆様をお招きして「夏休み親子福祉体験講座」を開催します。福祉のことを考え、みなさまで話し合う機会になればと思います。ご来場を心からお待ちしています。

**日時** 平成22年7月24日(土) 10:00~14:30

**場所** 福祉村の各施設(市内野依町)

**対象** 豊橋市内の小中学生とそのご家族

**内容**

- ミニ講座の開催「障害を乗り越えて」(珠藻荘 田中 力副施設長)
- 各施設でのふれあい体験
- 各施設にて福祉車両の展示・体験他

※感想文を募集します

**参加申し込み・お問い合わせ**

明日香 ☎(0532)46-6579/FAX (0532) 48-2362

(後援:豊橋市・豊橋市教育委員会・豊橋市社会福祉協議会)

## 福祉村保育園だより しゃぼん玉をとぼそう



きれいだね

おおきくふくらんだね!

# 地域の中で自分らしく生きたい

～さわらび会の障害者生活支援センターの取り組み～



障害をお持ちの多くの方は、「住み慣れた地域で楽しく暮らしたい」と願っています。そして、今の生活を継続するために、ヘルパー・日中活動等の福祉サービスを利用されていますが、ここで大切になるのは、いかに充実した生活をしているかのQOL（生活の質）が問われるところです。今の生活を楽しみ、明日へのエネルギーの糧としての余暇活動と、地域の方との交流は大切なポイントとなります。

さわらび会には、在宅で障害をお持ちの方を中心に支援する機関として、豊橋市内に「たまま荘障害者生活支援センター」「あかね荘障害者生活支援センター」があり、QOLの向上に向け支援を行っています。

## 料理教室

食の充実が生活の充実に大変重要なポイントとなります。しかしながら障害をお持ちの方は、その障害があるゆえに、料理を行ったことがないという方が多く、そういった方達にも料理を作る楽しさを経験してい

ただきたいという目的で料理教室が始まり、今年で八年目を迎えます。開始当初は身体障害者の方々の参加が中心でしたが、今では身体障害、知的障害、精神障害と三障害に対応する内容となってきました。



●「あいトピア」での料理教室の様子

また、目的も料理を楽しむこともとより、在宅障害者の方々の情報交換の場として、施設利用者と在宅障害者の交流の場として、そして最近ではたまま荘障害者生活支援センターへの訪問相談の依頼や福祉サービス利用の援助等依頼を承る場面が増え、参加者の方々個々の目的を担う場として変化してきました。

今後も、楽しくそして参加される方々の利益に繋がる料理教室にしてゆきたいと考えています。

## 余暇活動支援

自分からすすんで余暇活動を見つけていることが苦手な知的障害者の方にとって余暇活動の充実への支援は大変に重要です。あかね荘障害者生活支援センターでは障害をお持ちの皆さんが地域の中で生き生きと、楽しく生活できるようお手伝いをさせていただきます。

その一環として、あかね荘障害者生活支援センターでは、平成十二年より知的障害者テニス協会の事務局を運営し、毎月一〜二回さくらピアにて定期練習と、年に二回テニス大会を開催しています。

参加者の中にはテニスを純粹に楽しむ方以外に、テニスを通じて友人ができ、練習後に一緒に遊びに行かれる方、ボランティアさんとの交流を楽しみに参加にされている方もいらっしゃいます。

また年に二回、在宅障害者を対象に、日帰り旅行も企画しています。昨年には、長野県・馬籠宿と福井県・



敦賀を実施。今年も五月三十日に下呂温泉へ足湯めぐりの日帰りツアーに行きました。

利用者の方の中には、次はいつ旅行に出かけるのかと職員に催促したり、旅行の日程が決まればそれを励みに日々の仕事を頑張っている方もいます。

この旅行を通して多くの方と語り、日頃のストレスの発散・リフレッシュをして、明日へのエネルギーとなっているようです。

### 地域交流・ボランティア活動

六月一日、伊古部海岸表浜にて、豊橋南高校の生徒さん達と海岸清掃を行いました。この海岸清掃の交流会も今回で三年目になります。

この活動は、利用者の方々と高校生とのふれあいを通して地域との交流を深めていくことや、海岸のクリーン活動で環境の大切さを覚えていくことを目的としています。当日は約二十名が南高校から参加され、さわらび会からは在宅の方六名が参加しました。

三年目となると、一年生の頃から参加している高校生は参加者のことを覚えており、「お久しぶりですね。」と声をかけてくださる方もいました。

初めて接する高校生も一緒に作業に参加することでどのようにコミュニケーションをとればいいのかかわってきたようで、楽しく清掃し、最後に「また次も一緒に海岸掃除したいです。」と声をかけてくれる方もあり、短い時間ではありますが充実した時間を過ごすことができました。

障害をお持ちの方が地域の方とふれあうことにより、地域の方にとっても障害者への理解や、ボランティア育成になっているようです。



●伊古部海岸清掃の様子

### 自分らしく生活したい

「ねー聞いて〜。友達と一緒にアパート生活をしたいの。できたら職場への通勤の便利なところが良いな〜。」一昨年のグループホーム利用者からの声です。支援センターはその「声」に動きました。

一昨年四月より、豊橋市障害者居住サポート事業がスタートしました。

この事業は、賃貸住宅への入居を希望する市内に住所を有する障害をお持ちの方に対し、入居及び入居後に必要な調整等に係わる支援を行うとともに、家主等への相談等に応じ、障害をお持ちの方が地域で自立した生活を営むことができるよう支援することを目的としています。

数名の利用者さんが、この事業を実際に利用し希望を叶え、地域にて暮らされております。

アパート生活が実現し、生活できている自分に自信を持たよう、仕事面以外にも、地域で行われているイベントにヘルパーと出かけ地域の方々と交流したり、支援センター

などで企画するイベント等に積極的に参加するようになりました。

自分の思いを「夢」で終わらせることなく実現出来たことにより、より充実した積極的な生き方ができるようになったようです。



●クリスマス会の様子

さわらび会の障害者支援センターでは、今後とも障害をお持ちの方が住み慣れた地域の中で、ただ生きるのではなく、その人らしく充実した生活、人生がおくれるようこれからも精一杯お手伝いさせていただきます。(田中・石川・鈴木巴)

# 10



# 山本左近 疾走

2年ぶりにF1復帰を果たした左近選手。舞台はトルコのイスタンブール。  
左近選手の持つ高いポテンシャルを証明した走りをみせた。

## F1へ復帰後初搭乗

電撃的なF1復帰発表から一月半、左近選手が5月28日の金曜フリー走行に2007年ブラジルGP以来となるレースウィークでのF1マシン走行をした。

舞台はトルコのイスタンブール・パークサーキット。先にリザーブ&テストドライバーとして契約したHRT(イスパニア・レーシング・F1チーム)からチームメイトであるブルーノ・セナのカーナンバー21を背負いF110に搭乗して熱い走りをみせた。

今回の左近選手の仕事は明確で、タイムよりも車について報告する走行をメインとしていた。

「まずはプログラム通りに走行していったんですけど、クルマの前後バランス、アンダーステア/オーバーステア、どこをどうしたら速くなるか、ということをやって。セッション中も、セッティングをどんどんツメて行って……ということでした。

最初は、ぼくが二年ぶりだということ、慣らすという部分もありましたが、それが終わったら、もう、所定以上のラップタイムは出ているという(チームの)判断になって、そこからセツトアップを変えていきました。その変更は、変えることによってクルマが変わっていくというものであったので、非常に有効な(フリー走行の)90分だったと思います。」

しかし、当日はブルーノ・セナのシートを使い、ドライビングポジションが合わず大変だったと左近選手は自身のブログで明らかにした。

「大変だったのはシートがセナのシートを使ったことですね。そのため、ドライビングポジションに関して、かなり妥協点が多く、大変でしたよ。一番辛かったのは風。少し高い位置に座ったため、ヘルメットに風が直撃してしまっていたので、気を抜くと風でヘルメットが持ち上げられて上しか見えない。つまり、ストレートなんか前見るの

にさえ集中してなければいけない。ターン8なんて、4Gが6秒間かかるようなコーナーなのでタダでさえ首に負担が大きいのに、今回は風もプラスされていたので相当気合入れて乗り切りましたね！」

「このような厳しいコンディションの中でもドライバーとして責務をしっかりと実行出来るということでも左近選手の持つ高いポテンシャルを証明した走りと言えよう。」

そして、仕事には満足していると左近選手は語る。

「まあ、どんな環境にせよ、90分与えられた仕事をきっちりこなして、無事に終えられたのは僕自身良かったなと思いましたがね。良いセットアップも見つかって、セナもそのまま引き続き乗って調子良さそうでしたしね」

次回の走行に注目が集まるものの、まだ決定はしていないと左近選手は語るが、

「シートは近いうちに作るこ

とになりましたので、次回の機会もそう遠くないと思います。」とコメントを残している。今後の左近選手への期待は高まるばかりだ。(金森)



# 田植之時 逆さ富士 新幹線



もなく逆さ富士は見えないが、それを想像するに  
難くないと思うのだが…

俳句浪漫

## 直筆の書で 季節を彩る

ジュゲム施設長・東京大学客員研究員  
金井 寿之



### 田植え時 逆さ富士みゆ 新幹線

東京から豊橋へ通う新幹線の車窓から見える富士山の姿は千変万化と表現してもあながち大袈裟ではあるまい。しかし、いつもいつも富士の姿ばかりに見とれていても脳のない話である。富士と新茶畑、富士と黄金色づく稲穂の組み合わせはまた情緒がある。そして新たに気付いたのが田植え時期の田畑に写る逆さ富士である。それが見られるチャンスは至難であるが、瞬時に水面に浮かぶ富士の姿は感無量である。挿入写真は田植えの三週間前の光景で水田



満足に医療を受けられない人々がいます!

## インド福祉村病院ヘルピングメンバー登録のお願い

ANANDA HOSPITAL HELPING MEMBER(略AHHメンバー)として  
ボランティア活動をしてみませんか。

◎詳しくは、インド福祉村協会のホームページでご確認ください。

インド福祉村協会

検索

<http://iws.web.infoseek.co.jp>

インド福祉村病院(現地名:アーナンダ病院)では、インドの医療に恵まれない人々に対し、プライマリ・ヘルスケアを中心とする地域医療活動と保健衛生活動などを行っています。その運営は、みなさま方からの物心両面の支援により支えられてきましたが、今後ますます増大するであろうニーズに対応するため、アーナンダ病院を応援していただけるヘルピングメンバーを募集させていただきます。

つきましては、どんな些細なことでもかまいませんのでご支援、応援をしてくださる方々よりのご連絡をお待ちしています。

問合先◎〒441-8124 豊橋市野依町字山中19-12  
若菜荘内 インド福祉村協会事務局  
TEL 0532-48-1138 / FAX 0532-48-2365  
E-mail [iws@post.sala.or.jp](mailto:iws@post.sala.or.jp)



いかり先生の  
”お遍路さん“  
— 四国八十八ヶ所霊場めぐり —  
●長寿お守り手拭  
福祉村病院副院長 伊莉 弘之

第五十六番金輪山泰山寺から第五十七番府頭山みとうざん栄福寺までは約三キロ、徒歩五〇分、車で一〇分。

栄福寺は府頭山の中腹にある。急な坂道の参道をまっすぐ登ると石清水八幡神社へ行く。その道の途中を右に曲がると寺の境内だ。小さな「お願い地藏」が赤い帽子と赤いよだれかけをつけて、境内を見渡すように立っていた。「かわいいね」と家族が口をそろえた。

こぢんまりとした境内には参拝者たちを囲むように、本堂、大師堂、金毘羅堂、薬師堂が建っている。本堂横の回廊には、木製の車が奉納されていた。昭和八年にこの木製の車で第一番札所からここまで歩き遍路を続けた男性が、この寺に来たら歩けるようになり、その時の木製の車を奉納したものだ。「木製の車で遍路をして、リハビリになって歩けるようになったのかなあ」と中二の娘。「信心の賜物だよ」と母。

金毘羅堂の前には「長寿お守り手拭」の宣伝



があった。八十八歳の米寿の人の品物をなにか持っている幸せに長生きすると書かれていた。その手拭は、米寿の方が「長寿」と毛筆で書いたもので、赤い字と紫の字の二種類が見本として貼り出されていた。その前のテーブルには石のカエルが置いてあり子供たちは大喜びだ。私は母に気づかれないようにして、その「長寿お守り手拭」を納経所で買い求めた。母が紫色を好まないのを知っていたので赤い字のものを買った。翌日の夜に名古屋へ帰ってから母にこの手拭を渡した。「買えばよかったと後悔していたから嬉しい」と喜んでくれた。



四国八十八ヶ所巡礼が終わり、この手拭を母に渡してから一年半ほど時が過ぎた頃、父が死んでから十年以上放置してあった父親の遺品(使っていたもの)が入った古い段ボール箱を整理していた。底の方に少し古いけれど綺麗に洗ってからしまったと思われる白い手拭が出てきた。広げると「長寿」という文字が紫色で書かれていた。あの長寿お守り手拭だ。「まえに買った手拭は文字が赤色だったよね」と私。「誰かにもらった憶えもないし、おとうさんがこの手拭を使っていたのは見たことないね。それにこの箱は十年以上開けてないよ。不思議だね」と母。

先日、長女が小学校に入学して初めての運動会に参加してきました。その日は天候に恵まれました。その日は天候に恵まれ、絶好の運動会日和であり、また長女が通う小学校は私の母校でもあった為、清々しさや感慨深さ、気恥ずかしさなど様々な感情が私の中に去来していました。

Vol. 29  
relay column  
さわらび会のわ

あかね荘 支援員  
白井 三千夫



そんな状況の中、運動会のプログラムはほとんど進んでいきました。時には長女の成長を楽しみながら、また時には自分が子供の頃を思い出しながら、楽しい時間はあっという間に過ぎていきます。そんな中ふと気づいたことなのですが、運動会には基本的に学年ごとの団体演技とクラス対抗競技があり、団体演技が終わっても退場はせず、そのままクラス対抗競技に移るといふ段取りで、効率良く運営されています。私が子供の頃はそれぞれ別のプログラムとして設定されており、その都度入退場をしていました。そのこと一つを取っても、学校もいろいろ考えて日々進化しているのだなと感心しました。

久しぶりの母校で原点復帰というか、自分を見つめ直す良いきっかけを得ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

次回は、福祉村病院 さくら通り病棟  
看護師長 宮本圭子さんです。

◆福祉村病院 シュケム

5月18日 感染対策委員会  
第二棟棟家族会  
豊橋市社会福祉協議会主催の認知症  
座談会(生活家庭館)にて伊刈弘之  
副院長が助言  
豊橋技術科学大学吹奏楽部による演  
奏会(シュケム)  
第一さくら通り棟棟家族会  
交通安全教室(若菜荘)  
社会福祉法人さわらび会理事会に理  
事長出席

21日 さわらび会主催の野依健康教室(野  
依地区公民館)にて野依老人クラフ  
の方々に伊刈弘之副院長が「認知症  
の予防について」講演  
インド福祉村協合理事会に理事長出  
席

25日 さわらび会研修会にて堀映先生が  
「メンタルヘルスを守るために」に  
ついて講演  
医療安全委員会  
名古屋社会福祉協議会主催の名古  
屋市認知症介護実践者研修会(名古  
屋市中小企業福祉会館)にて伊刈弘  
之副院長が「認知症の医学的理解」  
について講義(伊刈先生)  
さわらび大学「梨・サブリメントの飲  
み方」管理栄養師石黒雅江  
橋詰先生によるCPC(理事長出席)  
看護部症例発表  
市社会福祉協議会理事会評議員会に  
理事長出席  
職員親睦ソフトハレーボール大会に  
職員編入(理事長出席)

6月1日 フランスヘッド(株)主催のケアマネ  
研修会(岐阜県民文化ホール未来会  
館)にて伊刈弘之副院長が「認知症  
介護について」講義  
さわらび大学「高齢者の水分摂取」株  
式会社大塚製薬工場(株)名古屋支店  
栄養情報担当者 河合克明  
病院幹部会(理事長出席)  
豊橋市社会福祉協議会主催の介護支  
援専門員研修交流会(つじが丘地  
域福祉センター)にて伊刈弘之副院  
長が「介護支援専門員として必要な  
認知症の基礎知識と対応について」  
講義  
さわらび会研修会にて松山善次郎先  
生が「ALSについて」講演

5月19日 ◆さわらび荘  
愛老協施設長会議(施設長 名

5月17日 ◆珠藻荘  
自治会

5月18日 ◆第一さわらび荘・カサデローザ  
東海北陸ブロック老協正副会長会  
議(山本施設長 名古屋)  
愛老協施設長会議(総会)(山本施設長  
名古屋)  
救急救命講習  
老人ホーム三河部施設長会議(山本  
施設長 御津)  
県社協老人福祉施設直接処遇職員初  
級研修(中村 名古屋)  
認知症介護研究・研究成果報告会(遠  
山 大府)  
刈谷市民生 児童委員見学会  
全老協介護職専門研修会(鈴木由  
名古屋 8日)  
介護福祉士実習指導者講習会企画委  
員会(山本施設長 名古屋)  
認定審査会(長坂 市役所)  
全老協施設止副会長委員会議  
(山本施設長 徳島)  
愛老協役員会、東海北陸ブロック研  
究大会実行委員会(山本施設長 名  
古屋)  
曙町測点老人クラブ見学会

5月18日 ◆若菜荘  
喫茶なかよし  
愛老協施設長会議(施設長 名  
古屋)  
若菜会地域活動日  
誕生会  
インド福祉村協合理事会・総会(施設  
長 名古屋)  
名古屋地域活動日  
誕生会  
インド福祉村協合理事会・総会(施設  
長 名古屋)  
各階別会議  
豊橋旭幼稚園花の慰問  
若菜会役員会  
全国老協軽費ケアハウスセミナー  
(施設長・金子 横浜 4日)  
刃乃会懇話  
食生活会議  
懇談会  
愛老協役員会、東海北陸ブロック研  
究大会実行委員会(施設長 名古屋)  
曙町測点老人クラブ見学会

5月18日 ◆あかね荘  
いきいきフェスタ企画委員会(村越  
あいトピア)  
支援会議  
誕生会  
語りへの会  
支援会議  
田原居宅介護事業所 田原市との打  
ち合わせ(田原市福祉課)  
来訪日  
日帰り旅行(リトルワールド)  
善恵フェスティバル参加(豊橋総合  
動物園)  
愛知県知的障害者福祉協会総会(藤  
田施設長)  
経営会議  
柏清水見学会入

5月17日 ◆明日香  
田原福祉専門学校実習受け入れ3名  
(24・30日)  
東海医療福祉専門学校実習受け入れ  
1名(6月2日)  
回診日  
職員勉強会  
利用者日帰り旅行  
田原授産所とんど「祭り委託販売  
善恵フェスティバル参加(豊橋総合  
動物園)  
施設見学(徳島県白鷹会)  
木療法計監査  
労務管理研修(藤井 名古屋)  
田原福祉専門学校実習受け入れ3名  
(14日)  
デンソー販売  
東三セーブ施設長会議(施設長 大  
塚授産所)  
主任会議  
自治会  
工賃支給日  
豊川養護学校実習受け入れ1名(18日)

5月17日 ◆しろがね  
TFM合唱団来荘  
さなえ会おやつ奉仕  
豊橋市災害ボランティアコーディネー  
ター連合会(福山)  
TFM合唱団来荘  
さなえ会おやつ奉仕  
さをり織園見学会(アトリエまや)  
新任職員育成研修(村上 刈谷)  
TFM合唱団来荘

◆各施設共通  
交通安全教室  
法人理事会(アークリッシュ豊橋)  
職員親睦ハレーボール大会  
施設長会議  
福祉村クリーン運動  
障害者担当会議  
在宅医療福祉部会議

## さわらび会後援会寄附ご芳名

平成22年5月15日～6月14日

市内牧野町90	小松ウメ氏	5,000円
市内高師町字西沢106-5	浅倉茂氏	1,000円
市内雲谷町ハシヅメ7-9	近藤亘弘氏	60,000円
市内東雲町47	梅村敏夫氏	16,000円
市内上地町144	リビングライフオオクボ	10,000円
市内野依町字西物草12	家具の街ヨコモランド	10,000円
市内小池町36-1	共和印刷(株)	5,000円
市内高塚町神田68	田京敏明氏	5,000円
市内中岩田三丁目11-3	白井良治氏	1,000円
市内弥生町字西豊和9-9	林 昭氏	10,000円
市内萱町30	(株)中野新松商店	10,000円
市内瓜郷町前川50-1	鈴木弘生氏	10,000円
市内間屋町15-5	(株)スズケン	10,000円
市内東田町154	筒竹田商店	10,000円
市内東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
市内白河町100	中部ガス(株)	10,000円
市内神野埠頭町2	神野臨海(株)	10,000円
市内野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	3,000円
新城市南畑 74	光田屋(株)	10,000円
市内東新町314	(株)日医工新和	10,000円
	匿名希望氏	39,881円
	匿名希望氏	10,000円
	匿名希望氏	20,000円
	匿名希望氏	14,000円

その他匿名希望多数の方よりご寄附頂きました。

計 **299,881円**

現在までにご寄附いただきました金額は  
**833,373,459円**

## インド福祉村協会寄附ご芳名

平成22年5月11日～6月10日

市内植田町関取54	塩之谷昌氏	5,000円
春日井市大手田西町2-2-11	田中暢彦氏	15,000円
愛知郡長久手町五合池307	田中泰賢氏	5,000円
名古屋市名東区社台2-52	山崎則子氏	5,000円
豊明市香掛町下高根78	神谷信明氏	10,000円
春日井市牛山町2917-38	仲井美由紀氏	55,000円
豊川市千歳通4-19-2	岡田孝子氏	5,000円
名古屋市昭和区塩付通1-12	佐野幹雄氏	5,000円
名古屋市昭和区山花町50	医療法人生寿会理事長 酒井宏氏	15,000円
名古屋市千種区北千種1-9	市村正也氏	5,000円
大阪府岸和田市宮本町28-22	薬師院 阿字観教室	5,000円
名古屋市千種区赤坂町6-6	武田尚代氏	5,000円
日進市五色園4-1515	藤原輝三氏	5,000円
小牧市小松寺982-43	水野善夫氏	5,000円
静岡県静岡市駿河区大谷2900-32	池川明雄氏	5,000円
名古屋市中区大須4-5-30	辻 久雄氏	6,000円
静岡県浜松市中区田町326-28	南恵美子氏	5,000円
三重県桑名市筒尾9-15-7	佐藤富美子氏	5,000円
小牧市三ツ淵462-13	田中雄三氏	1,000円
千葉県船橋市宮本3-8-22	安藤紀美子氏	1,000円
岐阜県多治見市明和町4-5-90	熊谷叔己氏	1,000円
瀬戸市原山台5-14	松本すみ子氏	1,000円
岐阜県瑞浪市土岐町益見7272-1	小木曾由雄氏	1,000円
市内前田町1-8-17	羽田徳子氏	5,000円
市内富士見台6-5-119	岩瀬聖子氏	1,000円
豊川市当古町一色81番地	武田和敏氏	5,000円
岐阜県各務原市須衛町1-341	天野桂子氏	5,000円
岐阜県瑞浪市土岐町74-1	加納誠介氏	2,500円
岐阜県瑞浪市徳並町1-65	三宅浩平氏	2,200円
岐阜県瑞浪市釜戸町1297-4	丹羽晃氏	1,000円
岐阜県瑞浪市土岐町下沢	稲垣春吉氏	1,000円
岐阜県瑞浪市和合町2-51	加納律子氏	1,000円
岐阜県瑞浪市北小田町3-26	三宅貞和氏	1,000円
岐阜県瑞浪市釜戸町3203	水野陸志郎氏	1,000円
名古屋市名東区上菅2-212	鈴木正彦氏	1,000円
岐阜県瑞浪市土岐町市原6844	鈴木龍夫氏	1,000円
岐阜県瑞浪市上野町3-32	加藤忠孝氏	1,000円
静岡県浜松市中区船越町52-36	伊藤孝一氏	1,000円
岐阜県瑞浪市土岐町6246-52	小坂正文氏	1,000円
岐阜県瑞浪市明世町月吉769	山内直之氏	1,000円
知多市南巽が丘1-88	小栗行郎氏	5,000円
静岡県浜松市	渡辺美津枝氏	3,000円
静岡県浜松市	中村元美氏	1,000円
春日井市妙慶町3丁目25番地	大野哲夫氏	5,000円
市内大岩町	匿名希望(ワンちゃん)	100,000円
大阪府高槻市塚原1-4-19	熊野 正氏	3,000円
大阪府大阪市西区江戸堀2丁目6-25-1001	西 典子氏	5,000円
市内仲ノ町34-1	山口豊彦氏	5,000円
尾張旭市緑町緑ヶ丘122-40	土井 進氏	5,000円
千葉県松戸市日暮4-7-10	荻輪顕量氏	5,000円
東京都江戸川区松江3-12-13	斗ヶ澤里美氏	5,000円
東京都新宿区左門町9番地	汐満悦郎氏	5,000円
名古屋市千種区富士見台4-1	原幸喜氏	10,000円
愛知郡東郷町和合ヶ丘2-26-24	酒井康子氏	3,000円
名古屋市北区山田町4-42-1	玉川達雄氏	10,000円
名古屋市中区新栄1-7-12	東海労働金庫	3,200円
	匿名希望	5,000円

計 **380,900円**

### 募金方法(インド福祉村)

- 振込先 郵便局 ゆうちょ銀行・振替口座  
口座番号00830-2-65008 加入者名 インド福祉村協会
- 連絡先 軽費老人ホーム若菜荘 ☎0532-48-1138まで

## 平成22年度 ☆参加費無料でどなたでも受講できます さわらび大学公開講座開講のお知らせ

### 7月のさわらび大学

- 7月8日(木)「介護の基礎知識Ⅰ」  
講師▶さわらび会介護福祉士
- 7月22日(木)「介護の基礎知識Ⅱ」  
講師▶さわらび会介護福祉士 ※介護の基礎知識は、2回シリーズで  
実技も交え開催します

### 8月のさわらび大学

- 8月12日(木)、8月26日(木) 調整中

### 平成22年度のさわらび大学の開催

時間◎第2・4木曜日、午後3時～4時 会場◎福祉村病院会議室  
尚、都合により日程及び講座が変更となることもございますのでご了承ください。  
講座内容へのご意見、ご要望などございましたら下記までお問合せください。

◎お問い合わせ、受講申込み 軽費老人ホーム若菜荘  
☎(0532)48-1138 FAX(0532)48-2365

## ＊お礼コーナー ありがとうございます＊

- ※印は豊橋善意銀行を通して
- ▼長坂様 ねぎ寄贈※(若菜荘・あかね荘・第二さわらび荘)
- ▼藤オータ様 プロ野球公式戦チケット寄贈※(あかね・珠藻荘)
- ▼三州プロモーション様 鳥津亜矢チャリティコンサートチケット2枚寄贈(第二さわらび荘)

# 新緑に囲まれて●●●●



竹内 博史  
(珠藻荘利用者)

さわらび会

2010年7月1日発行 早蕨 第447号 毎月1日発行  
(昭和62年2月21日第三種郵便物認可)  
編集責任者 ● 江川和郎 印刷 ● 共和印刷株式会社 定価 ● 100円

充実した医療と福祉  
みんなの力でみんなの幸せを

社会福祉法人 さわらび会 理事長 山本 孝之  
医療法人

- 特別養護老人ホーム さわらび荘  
☎(0532) 54-3501  
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
- ケアハウス カサ デ ローザ  
☎(0532) 37-1209
- 軽費老人ホーム 若菜荘  
☎(0532) 48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘  
☎(0532) 47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘  
☎(0532) 48-2825
- 福祉村病院  
☎(0532) 46-7511
- グループホーム白珠  
☎(0532) 66-0082
- 障害福祉サービス事業所 明日香  
☎(0532) 46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね  
☎(0532) 48-1032
- 福祉コンビニ(東雲町)  
☎(0532) 69-5666
- 第二福祉コンビニ弥生  
☎(0532) 38-9090
- さわらび会障害者居宅介護事業所 田原  
☎(0531) 24-0722
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム  
☎(0532) 46-7501
- 田原市障害者生活支援センター(市委託)  
☎(0531) 45-3828

【表紙写真】「いちばん早起き」瀬古玲子(カサ・デ・ローザ)

## 編集後記

障害者自立支援法が施行され地域で暮らす障害者が使うことのできる社会資源は大きく広がりました。しかし現状をみるとその社会資源を十分に活用し、自分らしく生活している人はまだまだ少ないように感じます。今回の特集では地域で暮らす障害者への支援を掲載させて頂きました。さわらび会の障害者生活支援センターでは、何かお困り事の相談は当然の業務として、誰もが地域の中で生き生きと自分らしく生活して頂けるよう支援させて頂いており、今回ご紹介させて頂いた支援内容以外にも多様な支援を展開させて頂いています。もっとお伝えしたい内容も多くありますが誌面の関係でお伝えできない部分もありました。さわらび会の障害者支援センターでは、今後より一層の充実した支援を展開し、またこのさわらび誌でしっかりとお伝えさせて頂きます。(江川)